

2020

最強

の

ガイ

ド

ブ

ック

13

分でわかる

レポート材料の集め方

## CONTENTS

### 目次

レポート・卒論は情報収集が9割……………1  
資料探しに困ったら、レファレンス・カウンターへGO!!……………2

1. 押さえておこう! 情報の特徴と信頼性の見極め方……………4
2. 1番大事な情報収集のキホンⅠ……………6
3. 1番大事な情報収集のキホンⅡ……………8
4. うまく検索できないときは、キーワードを変えてみよう……………10
5. 引用・参考文献リストを「読み解こう」……………12
6. 引用・参考文献リストを「作ろう」……………14
7. 数値データで、言いたいこと強力UP!……………16
8. 学内に資料がなくても、あきらめないで!……………18
9. GLIM/OPACフル活用術Ⅰ……………20
10. GLIM/OPACフル活用術Ⅱ……………22

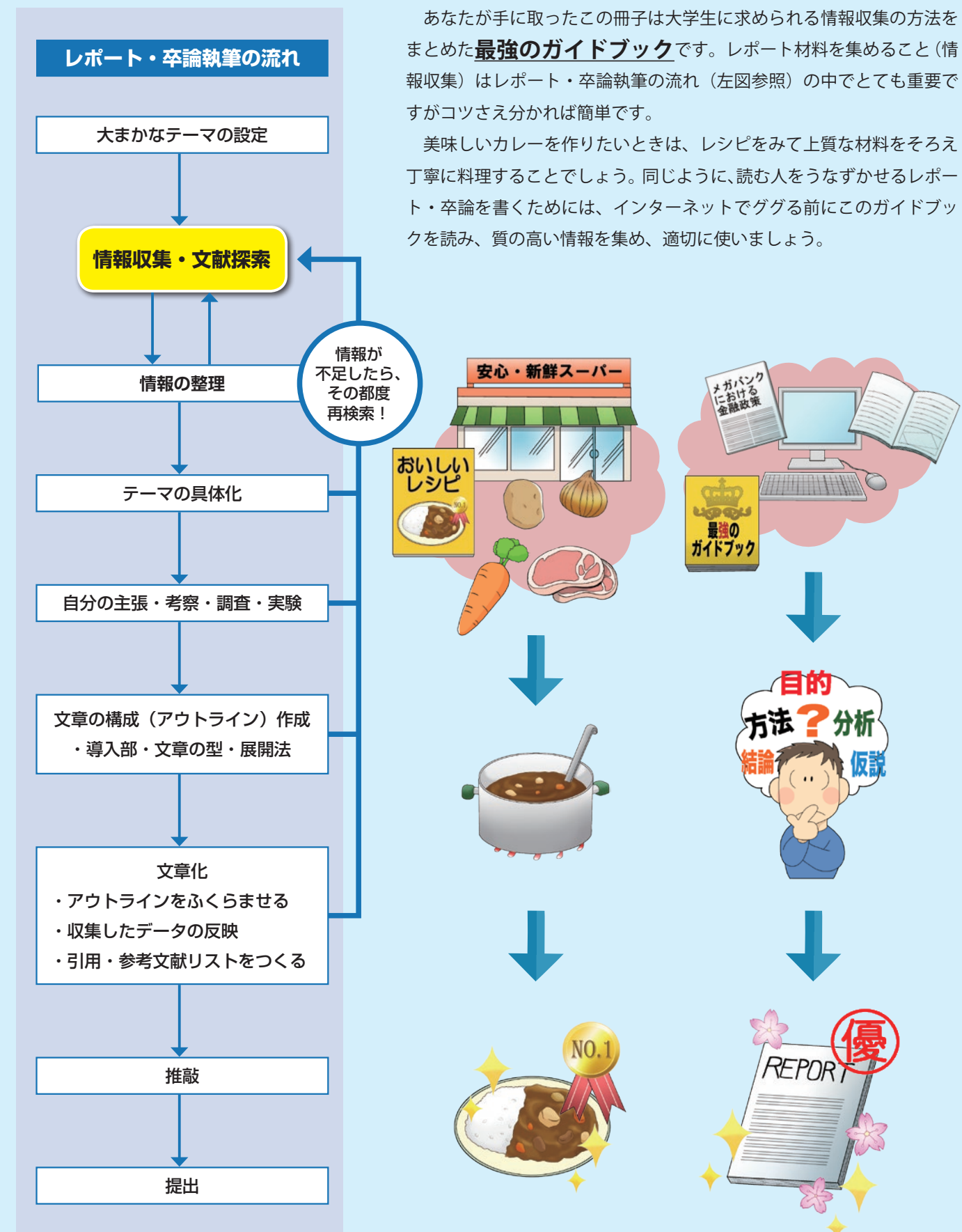
### インターネットでの情報収集

- a. データベースNAVIにアクセスしてみよう……………24
- b. 学外からデータベースにアクセスしてみよう……………26
- c. よく使われる代表的なデータベース一覧……………28
- d. インターネットで読める図書や雑誌を調べよう……………30
- e. どのように調べてよいかわからないときは【まとめて検索】……………32

## レポート・卒論は情報収集が9割

あなたが手に取ったこの冊子は大学生に求められる情報収集の方法をまとめた最強のガイドブックです。レポート材料を集めること（情報収集）はレポート・卒論執筆の流れ（左図参照）の中でとても重要ですがコツさえ分かれば簡単です。

美味しいカレーを作りたいときは、レシピをみて上質な材料をそろえて丁寧に料理することでしょう。同じように、読む人をうなずかせるレポート・卒論を書くためには、インターネットでググる前にこのガイドブックを読み、質の高い情報を集め、適切に使いましょう。



# 資料探しに困ったら、 レファレンス・カウンターへGO!!

大学図書館と法学部・経済学部図書センター（法経図書センター）には、それぞれレファレンス・カウンターがあり、あなたが学習・研究・調査をする上で必要な資料や情報を探すお手伝いをしています。



■ 大学図書館2階レファレンス・カウンター  
平 日 9:00～16:30（11:30～12:30は除く）  
土 曜 9:00～12:20



■ 法経図書センター5階レファレンス・カウンター  
平 日 9:00～16:30（11:30～12:30は除く）  
土 曜 9:00～12:20

Q. この本を読みたいけど、どうやって探せばいい？

A. GLIM / OPAC等を利用して、一緒に調べます。

Q. レポートのテーマについて、何から資料集めをすればいいかわからない....  
自分で調べてみたけど、良さそうな資料が全然見つからない....

Q. 新聞記事が読めるデータベースがあるって聞いたけど、どう使うの？

Q. 探している資料が学内にないみたい...

A. 探している資料が学内にないときには、他大学図書館にあるかどうか調べ、利用手続き(※)を行います。  
※利用手続きは大学図書館のみ。法経図書センターでは受け付けていません。

Q. こういうデータが欲しい。  
何を見ればわかるんだろう。

A. 特定のテーマに関する資料探しのお手伝いや、ある事柄についてどんな資料を見たらよいのか、何に掲載されているのかについて調べます。また、データベースの使い方の説明をします。

## COLUMN

### 「困った！自分のテーマには先行研究がない！」

卒論を書くときは、必ず先生から「先行研究を調べるように」と指示されます。それは、あなたがこれから書こうとするテーマについて既にどんなことが研究されているのかを把握する必要があるからです。

反対に、先行研究がないテーマを卒論に選ぶ場合は、本当にそのテーマに決めているのかをまずは先生に相談したほうがいいでしょう。ただし調べ方を間違えているために先行研究が見つからない場合もあります。そんなときはレファレンス・カウンターへ相談しましょう。

## 13分でわかるレポート材料の集め方

1. 押さえておこう！ 情報の特徴と信頼性の見極め方
2. 1番大事な情報収集のキホンⅠ
3. 1番大事な情報収集のキホンⅡ
4. うまく検索できないときは、キーワードを変えてみよう
5. 引用・参考文献リストを「読み解こう」
6. 引用・参考文献リストを「作ろう」
7. 数値データで、言いたいこと強力UP！
8. 学内に資料がなくても、あきらめないで！
9. GLIM/OPACフル活用術Ⅰ
10. GLIM/OPACフル活用術Ⅱ



# 押さえておこう！情報の特徴と信頼性を見極め方

レポート・卒論作成時に使う情報は、自分の主張を述べるときの証拠（裏づけ）になるため、その情報の**信頼性**を見極めることが重要です。それぞれの情報の特徴をふまえて、レポート・卒論に適した内容かどうか判断してください。

## 図 書 ～文献収集の基本中の基本！～

### 信頼性を見極めポイント

- ☑どんな経歴の人が著者か？ ☑出版年はいつか？改訂版があるか？
- ☑引用・参考文献リストが付いているか？ ⇒ その本の内容が何を根拠に書かれているか評価できます。また、その文献情報がさらなる情報になります。

一般的に図書は、研究者や専門家によって書かれ、編集者や出版社の手を経て発行されるので、内容について責任の所在が比較的明確です

速報性：低



### COLUMN

#### テーマの概要を体系的に知りたいときは？

入門書・概説書・新書が役に立ちます。  
「〇〇学入門」「〇〇学を学ぶ人のために」「はじめての〇〇学」等をキーワードにして図書館の本を探してみてください。

## 新 聞 ～さまざまな出来事を素早く報じる！社会的な動向なども～

速報性：高

### 信頼性を見極めポイント

同じ出来事に対する報道でも、新聞社によって主張が異なる場合があります。客観的に情報を判断するためには、複数紙を読み比べてみましょう。



### COLUMN

#### 新聞にもいろいろあります！

##### 内容

- ・全国紙 ⇄ 地方紙  
地方紙はその地方に関する記事が載っています。  
例)「河北新報」「信濃毎日新聞」「西日本新聞」等
- ・一般紙 ⇄ 専門紙  
専門紙は特定の分野に関する記事が載っています。  
例)「運輸新聞」「日経産業新聞」「日本教育新聞」等

##### 形態

- ・原紙  
しほくさつばん
- ・縮刷版（1ヶ月分の原紙の全ページをA4サイズに縮小して本にしたもの）
- ・オンラインデータベース（著作権の関係から収録されていない記事があります。その場合は、新聞の原紙や縮刷版で記事を調べましょう。）
- ・WEB版



### COLUMN

#### URLのドメイン名から発信者をチェック！

- co.jp：企業等
- ac.jp：教育機関
- go.jp：政府機関  
⇒ 比較的信頼性が高い
- .com：商業組織
- .org：非営利組織  
⇒ 誰もが取得可能なため、事実に基づいた内容のみが書かれているとは限らない

### 一般的なサイト

～簡単！便利！でも、情報の信頼性に注意～

### 信頼性を見極めポイント

速報性：高

- ☑サイトを作成しているのは誰か？
- ☑最終更新日はいつか？
- ☑サイト内のデータには作成元が示されているか？

インターネット上の情報は誰でも発信できます。そのため、情報の評価をより慎重に行わなければなりません。

最近では、それ  
インターネット

その情報が  
でも見られます。

### データベース NAVI

～情報収集の強い味方～

学習院大学が契約しているデータベースや、レポート・卒論作成に適している図書館員が選んだ信頼性の高いサイトを集めたページです。

- データベースアクセス方法は、 p.24-25
- 学外からのデータベースアクセス方法は、 p.26-27
- よく使われる代表的なデータベースは、 p.28-29 をご覧ください。

## 辞書・事典 ～言葉の意味や事柄を調べたければこれ！～

速報性：低

### 信頼性を見極めポイント

ある言葉や事柄についての定説、通説がその分野の専門家によって書かれているため、情報を調べるときに最も信頼性が高い資料と言えます。ただし、出版までに時間がかかるため、新しい言葉や事柄は載っていない場合があります。

**辞書** 言葉の定義

**事典** ある事柄に関するまとまった解説 例) 人名事典、百科事典、専門事典（掲載項目が専門分野に特化されている）  
本によって解説が異なる場合があるので、複数の辞書・事典を見比べましょう。

さらに、特定分野の専門的な辞書・事典もあります。  
例)「コミュニケーション事典」、「情報学事典」、「現代用語の基礎知識」等



### COLUMN

#### キーワード探しの強い味方！

言葉の正しい表記や、関連語等、キーワードを増やしたいときにも役立ちます。(p.10 参照)

## 雑 誌 ～エッセンスが詰まった専門情報！～

### 信頼性を見極めポイント

基本的には、図書と同様です

#### 学術雑誌

研究者が自分の研究成果を論文として投稿し、学術的な事前審査（査読）によって水準に達した論文が載せられます。テーマに関する専門的な情報を得ることができます。

#### 一般雑誌

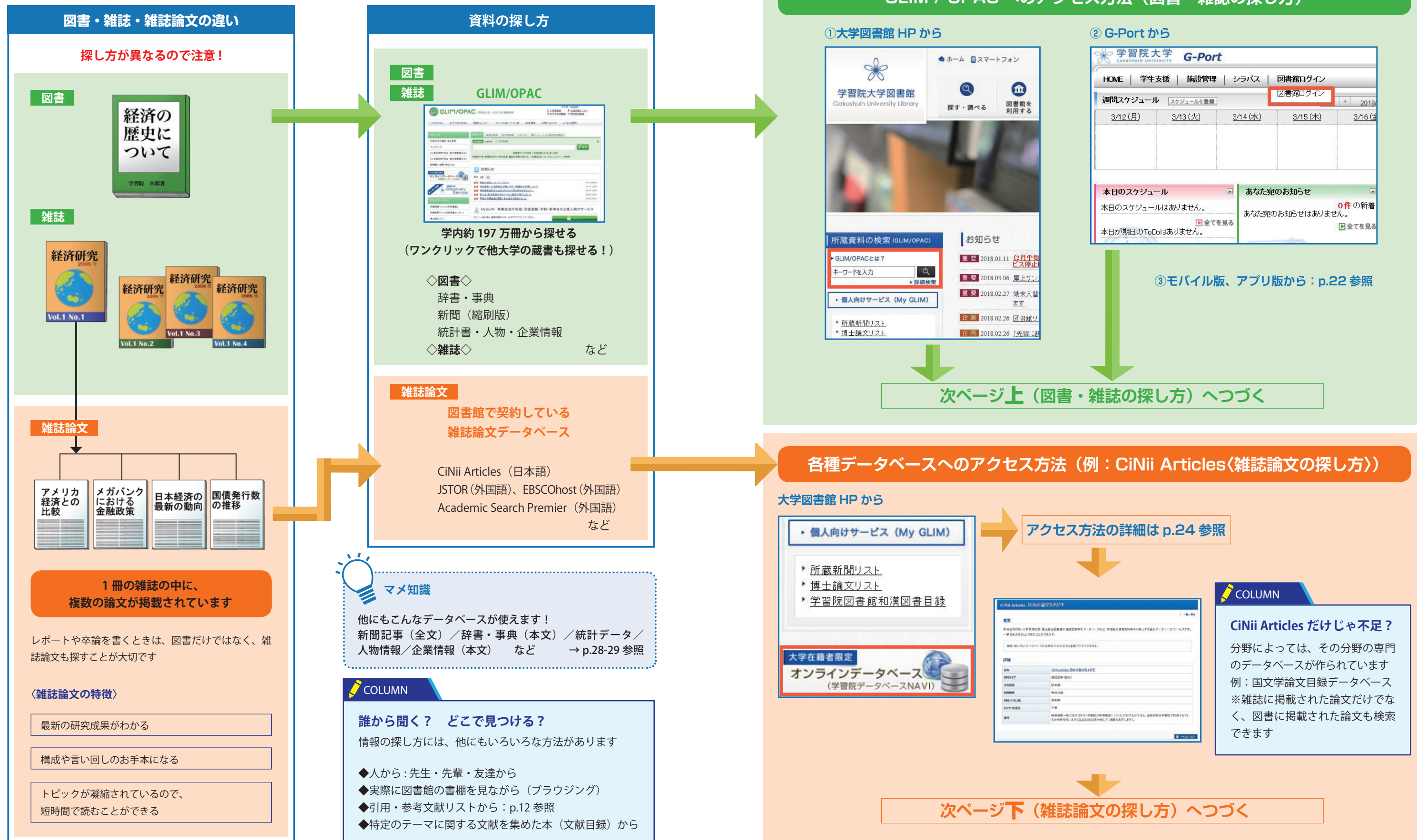
一般的な書店等で購入でき、主に時事的テーマの記事を、様々な著者（記者）が書いています。レポートに使う場合は、インターネット上の情報同様、情報の評価をより慎重に行う必要があります。

速報性：中



## 1 番大事な情報収集のキホン I

レポート・卒論を書くにあたって大切なのは、**情報収集**です。膨大な情報の中から、自分にとって必要な情報を効率的に探すコツを学びましょう。テーマに合った情報が見つかったらそれを整理し、足りなければ収集し直します。



## 1 番大事な情報収集のキホンⅡ

## 図書・雑誌の探し方

学内の資料を探すときは、GLIM / OPAC を使います。詳細検索の画面を開くと、さまざまな条件から検索することができます (p.20 参照)。資料が見つかったら、学内のどこにあるのかを〔配置場所〕で確認し、〔請求記号〕を頼りに資料を探します。

**COLUMN**

読みたい本が「貸出中」「予約棚」「配送中」のときはどうする？

予約 ボタンをクリックし、画面に従って予約をしてください

※予約できるのは、大学図書館・法経図書センター・理学部図書室・女子大学図書館の4館の資料のみ

※女子大学図書館や学外庫からの取寄せもこのボタンからできます

※学外庫の資料の受け取りは大学図書館のみとなります

**書誌詳細**

検索結果一覧へ戻る

レポート・論文をさらによくする「書き直し」ガイド：大学生・大学院生のための自己点検法29  
佐渡島紗織、坂本麻裕子、大野真澄編著。-- 大修館書店, 2015. <BB01012315>

登録タグ: 登録されているタグはありません

便利機能: [ブックマーク](#) [タグ](#) [出力](#) [メール](#)

目次・あらすじを見る 詳細情報を見る

書誌URL: <https://glim-op.glim.gakushuin.ac.jp/webopac/BB01012315> 選択

◆ここが便利!◆  
本を手に入る前に、内容がわかります  
※データがない場合もあります

所蔵一覧 1件~3件(全3件)

ナンバーをクリックすると所蔵詳細をみる

No.	配置場所	請求記号	巻号	状態	予約	資料ID
0001	大学図・1F開架	816.5A/Sa13r		利用可能	0件 予約	TN01425784X
0002	東2法経図・6F開架	816.5A/Sa13r/K			0件 予約	TN014225808
0003	女大図・開架	816.5/67			0件 予約	TN901993097

## 資料の入手方法

## 学習院にあり

## 配置場所

大学図・1F 開架  
大学図・2F 参考  
大学図・2F 雑誌室  
大学図・3F 開架

→ 自分で書棚に探しに行く

大学図・XX カウンター  
大学図・書庫  
大学図・書庫 (旧分類)  
大学図・外部書庫

→ 1F カウンターに請求

学外庫・書庫 (XX)

→ 予約 ボタンから取寄せ申込

その他学内施設

→ 利用条件などを確認し、直接探しに行く

## 学習院になし

協定校を訪問利用する・他大学から資料を取り寄せるなどさまざまな方法があります (p.18 参照)  
困ったらレファレンス・カウンターにご相談ください (P.2 参照)

## 雑誌論文の探し方

## 雑誌論文は GLIM / OPAC では探せません!

日本語の雑誌論文を探すときは、CiNii Articles を使います。  
見つけた雑誌論文は、PC 上で全文を読める場合もあります。読めない場合は、その論文が掲載された雑誌が学内にあるかを GLIM / OPAC で探しましょう。

**CiNii Articles**

検索

フリーワード

すべて

本文あり

へ 閉じる

雑誌名

巻号

ページ数

出版年月日

① 機関リポジトリ ② 学習院で閲覧できるフルテキストへ ③ 学習院の所蔵確認へ

① PC 上で本文が読める (PDF)  
下記のボタンからも表示可  
日経BP  
J-STAGE など

② 学習院で契約している別のデータベースで本文が読めるか検索

③ 左のどのボタンでも読めなかったらクリック → 学習院に雑誌があるか GLIM/OPAC を自動検索

**学習院大学図書館蔵「諸大名登城之図」について (小特集 非文字資料の保存と公開)**

根岸 茂夫

学習院大学史料館紀要 (14), 41-75, 図巻頭4p, 2007-03

## 雑誌の検索結果

**書誌詳細**

検索結果一覧へ戻る

学習院大学史料館紀要  
学習院大学史料館 -- 創刊号 (1983.3)  
<SB00009717>

登録タグ: 登録されているタグはありません

便利機能: [ブックマーク](#) [タグ](#) [詳細情報を見る](#)

書誌URL: <https://glim-op.glim.gakushuin.ac.jp/webopac/SB00009717> 選択

一括所蔵一覧 1件~8件(全8件)

「巻号」欄のリンクをクリックすると、各巻号の配置場所・請求記号が確認できます。

No.	部署	巻号	年月次	請求記号	継続中	表示メモ
0001	大学図	1-25	1983-2019	G92/15	受入継続中	
0002	哲学科	17, 19-22, 24	2011-2018		受入継続中	
0003	史学科	1-20, 22, 24-25	1983-2019	210.05/26//P	受入継続中	
0004	日文科	24	2018-2018	210.05/26//P		
0005	アーカイブ	1-21	1983-2019			
0006	身体表象文化学専攻	21				
0007	教職	10				
0008	女大図書館	1-22, 25				女大図・書庫

◆巻号のマメ知識◆  
1-20, 22, 24-25  
21 巻、23 巻はなし

① 巻号欄の数字をクリック

② 見たい巻号を探す

③ 14 巻は大学図書館書庫にある



情報収集をするときは、異なる**キーワード**（検索語）で繰り返し検索を行うことが重要です。  
「思うように情報が集められない。」  
そんなときは、キーワードを工夫してみましょう。

### 関連する用語を探す

あるキーワードに関連する語として、**類義語**、**上位・下位概念**などがあります。

#### 類義語

子供 ⇔ 幼児、児童、小学生、生徒  
河岸 ⇔ 沿岸、海岸、水辺

例えば「子供の教育」に関して調べるとき、その「子供」というキーワードが、小学生なのか、幼児なのかを明確にするために、類義語を上手に使う必要があります。また、一般的に使われる用語と、学術用語（学術論文中で使われる語）が異なる場合がありますので、注意が必要です。

例）一般的な用語：大学 / 学術用語：高等教育

#### 上位概念・下位概念

果物	
熱帯フルーツ	カンキツ類
バナナ、アセロラ マンゴー、ライチ...	ミカン、レモン グレープフルーツ

例えば「ミカン」に関して調べたいとき、「ミカン」というキーワードで検索してもヒットしなかった場合、「カンキツ類」というキーワードで検索して出てきた情報の中に「ミカン」のことが書いてあるかもしれません。さらに「カンキツ類」でもヒットしないときは、「果物」というキーワードを使って検索することを考えてみましょう。

### 表記方法を注意する

漢字仮名交じり文や、外来語の場合など、その表記の仕方に注意する必要があります。

#### 漢字仮名交じり文

子供 ⇒ 子ども、こども

#### 短縮形が一般化した例

スマートフォン ⇔ スマホ  
コンビニエンスストア ⇔ コンビニ

#### 外来語の表記

バイオリン ⇔ ヴァイオリン  
コンピューター ⇔ コンピュータ  
オリンピック ⇔ 五輪  
アメリカ ⇔ 米国

検索エンジン（google、Yahoo! など）では、このような「表記揺れ」を自動的に推測して検索してくれる場合がありますが、レポートで使う主なデータベースにはこのような機能がありません。後述の**OR 検索**を使うと良いでしょう。

このような関連用語、表記の方法を探すツールとして、辞書や事典が有用です（p.5 参照）。検索キーワードに迷ったら、辞書や事典を調べる癖をつけましょう。紙の本だけでなく、大学内の PC からは、辞書・事典のデータベースとして『Japan Knowledge』が使えます（p.28 参照）。

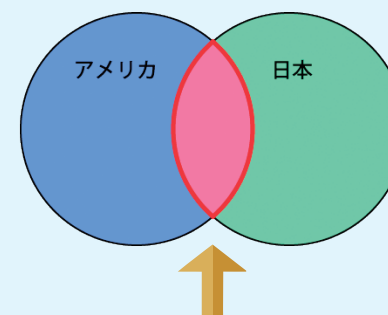
### AND/OR 検索を使ってみよう

複数のキーワードで検索したいとき、「このキーワードがすべて含まれている」あるいは「このキーワードのうちどれか一つでも含まれていれば良い」と予め決めておくことが可能です。レポートで使う主なデータベースでは、主に下記のような方法で、より自分に必要な検索結果を得ることができます。

#### AND 検索

AND 検索は、入力したキーワードのすべてが含まれる検索方法のことを指します。

例）検索式 = アメリカ△ AND △日本（「△」はスペースを入れる、の意）



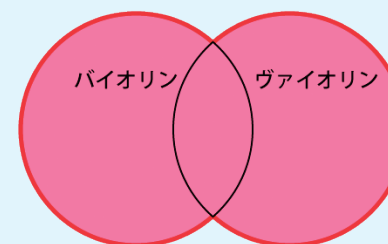
一般的にはキーワードとキーワードの間にスペースをあけることで AND 検索となります。

検索結果として、赤太枠部分の「アメリカ」と「日本」両方のキーワードが含まれる情報が表示されます。

#### OR 検索

OR 検索は、入力したキーワードのどれか一つが含まれる検索方法のことを指します。類義語や表記揺れを一度に検索したい場合などによく使われます。

例）検索式 = バイオリン△ OR △ヴァイオリン（「△」はスペースを入れる、の意）



使用するデータベースによって OR 検索の仕方は異なります。

GLIM/OPAC → 「+」プラス記号

CiNii Articles  
CiNii Books → 「△ OR △」または「△ | △」

検索結果として、赤太枠部分の「バイオリン」と「ヴァイオリン」どちらか一つ、または両方のキーワードが含まれる情報が表示されます。

### フレーズ検索を使ってみよう（GLIM/OPAC）

検索結果が多すぎてしまう場合は、フレーズ検索が便利です。フレーズ検索とは、単語をひとまとまりとして検索する方法です。

例）検索式 = #\* フレーズ検索したい単語 \*  
シャープ・アスタリスクフレーズ検索したい単語アスタリスク

◆ フレーズ検索を使わずに「日本国憲法」で検索すると、『日本の国の憲法』も『日本国憲法の行方』のいずれも検索結果として検索されます。  
⇒ 「日本」「国」「憲法」の単語が含まれているものが検索されます。

◆ フレーズ検索を使って「#\* 日本国憲法 \*」で検索すると、『日本の国の憲法』は検索結果に出ず、『日本国憲法の行方』は検索されます。  
⇒ 「日本国憲法」のひとまとまりのみ含まれているものが検索されます。



自分にとって役に立つ図書や雑誌論文が見つかったら、最後のページをめくってみましょう。著者が参考にした（または本文中で引用した）情報のリストが掲載されています。

このリストから、レポートや卒論作成に使える他の図書や雑誌論文を入手することができます。リストは一定の決まりのもとに作成されていますので（p.14 参照）、ここではその読み解き方を説明します。リストを読むときには、図書か雑誌論文かを意識しましょう。

## 図 書

一般的に、「著者名」、「書名」、「出版社」、「出版年」と並びます。「書名」を『 』で囲む場合や、「書名」の後ろにシリーズ名が入る場合などもあります。

## 雑誌論文

図書とのもっとも大きな違いは、「論文名」のほか、その論文が載っている「雑誌名」が入ることです。雑誌は、通常継続的に発行されるため、同じ雑誌名で複数冊存在し、それぞれ「巻 (Vol.)」と「号 (No.)」（あるいはどちらか一方）で識別します。右の引用・参考文献リストで例に挙げた3.の雑誌論文では15(2)とありますが、これは15が「巻」、(2)が「号」を表していて、あわせて「15巻2号」を意味しています。

## 引用・参考文献リスト

1. 学習院大学史料館編．学習院目白の学び舎：学内に遺る歴史ある建築．丸善プラネット，2010，134p.
2. 築島裕．学習院大学蔵本伊勢物語総索引．汲古書院，2011，496p.
3. 西田 幾多郎．伝統主義に就て．英文学研究．1935，15(2)，p.159-172.
4. Kadowaki, Takuji. Philosophie in Japan. Gakushuin Universität, 1994, 162p.
5. Kinoshita, Koreo.; Kawabata, Shuichi. Ellipsometry at Gakushuin University. Optica Acta: International Journal of Optics. 1979, Vol. 26, No.8, p931-942.
6. \_\_\_\_\_.

上記は一例です。

拡大すると ...



一般的に、引用・参考文献リストは、図書や論文の最後に掲載されています

## 引用・参考文献リスト【図書】の場合

築島裕．	学習院大学蔵本伊勢物語総索引．	汲古書院，	2011，	496p.
著者名．	書名．	出版社，	出版年，	総ページ数．

この図書・雑誌が学習院にあるかどうか探すためには

この雑誌論文が PC 上で本文が読めないとき紙の雑誌を探す



p.8 の上  
図書・雑誌の探し方へつづく

## 引用・参考文献リスト【雑誌論文】の場合

西田 幾多郎．	伝統主義に就て．	英文学研究．	1935，	15(2)，	p.159-172.
著者名．	論文名	雑誌名．	出版年，	巻号，	ページ範囲．

この雑誌論文がインターネットで読めるか確認するためには

この雑誌論文が何の雑誌に載っているか確認するためには



p.8 の下  
雑誌論文の探し方へつづく

レポートや卒論を書くときは、先行研究を調べて、同じテーマで書かれた図書や雑誌論文を読むことは必須です。他人が書いた情報を引用した、または参考にした場合には、どの情報から引用したか、どの情報を参考にしたかを示す必要があります。

引用・参考文献は、基本的に巻末（レポート・卒論の最後）にまとめてリスト化します。参考にした情報の種類によって、例えば以下の例のように、一定の決まりに従って書きます。

#### 書籍（一般的な本）

①著者名、②書名、③版表示※、④出版地※、⑤出版社、⑥出版年、⑦総ページ数※、⑧引用したときはそのページ

①西田みどり、②「型」で書く文章論：誰でも書けるレポート講座、⑤知玄舎、⑥2012、⑧p.42

※③版表示は、「初版」の場合は省略可能。④出版地、⑦総ページ数は省略されることもある。

#### 雑誌に載っている論文

①著者名、②論文名、③雑誌名、④出版年、⑤巻数、⑥号数、⑦はじめのページ－おわりのページ、

⑧引用したときはそのページ

①松田洋介、②教育格差の批判はいかにして可能か、③人間と教育、④2013、⑤vol.79、⑦p.96-103、⑧p.98

※雑誌は、⑤巻数、⑥号数のどちらか一方しかない場合がある。号は no.\*\* で表す。

#### 新聞記事

①著者名（わかる場合）、②記事名、③新聞紙名、④発行日、⑤刊や版、

⑥引用した紙面のページ・面（データベースを利用した場合はデータベース名）

②広がる教育格差：就業援助縮小自治体の差鮮明、③朝日新聞、④2014年4月4日、⑤朝刊、⑥p.30（聞蔵IIビジュアル）

#### ウェブサイト（ホームページ）

①著者名、②"ウェブページのタイトル"、③ウェブサイトの名称、④入手 URL、⑤（入手日付）。

①文部科学省、②"学校基本調査 年次統計 表題〔総括表〕進学率（1948年～）"、③政府統計の総合窓口、

④https://www.e-stat.go.jp/stat-search/file-download?statInfId=000031852304&fileKind=0、⑤（参照 2020-01-22）。

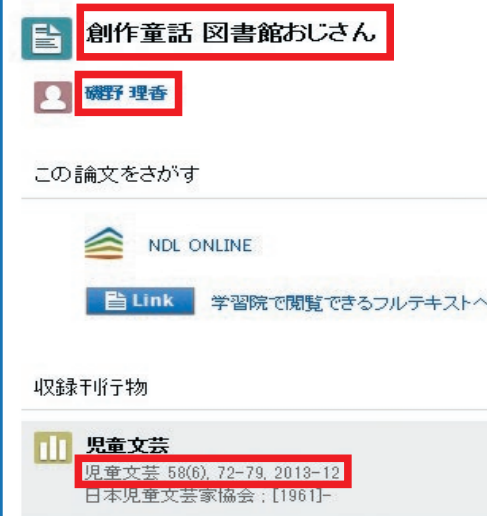
4年生になり、卒論を書く頃になると、所属の学科から「卒業論文の書き方」が配布されることがあります。そこに、引用・参考文献リストの作成方法が載っている場合は、その方法に従ってください。とくに指定がなく、書き方に迷った場合は指導教授の先生が書いた論文を見てもおすすめです。

引用した、または参考にした情報は、その時点で右ページの方法で予めリスト化しておくと、最後の段階で慌てることはありません。はじめは難しいかもしれませんが、せっかく書いた論文が盗作と言われないよう、きちんと管理しましょう。

### コピペを使って、リストを簡単に作る方法

本のタイトルが何か、著者は誰か、出版社は、出版年は、版表示 ... などを、いちいち本から探すのは手間ですね。一文字ずつ入力すると間違いやすいので、GLIM/OPAC や、CiNii Articles 等の検索結果からコピー＆ペーストをするのがオススメです。

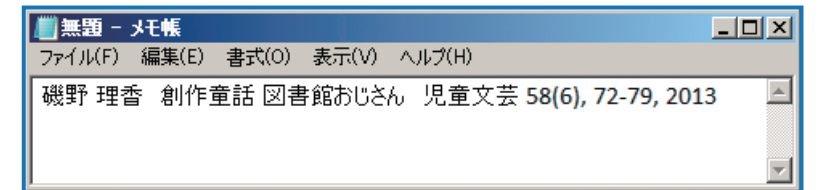
#### 例 1) CiNii Articles の検索結果より



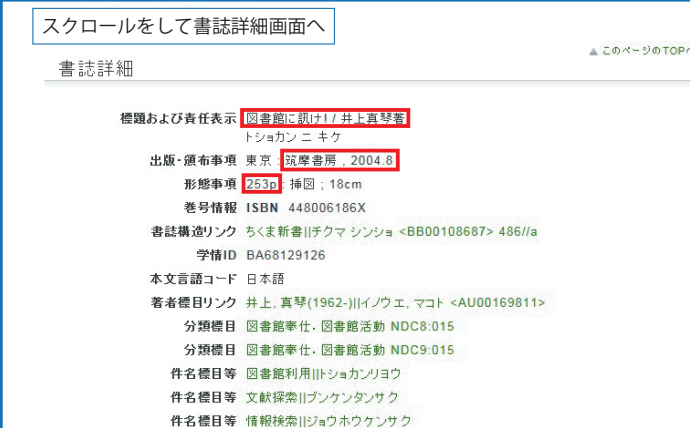
① Windows の「メモ帳」を起動

② [ ] をコピー

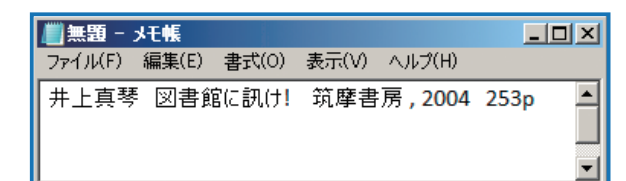
③ メモ帳にペーストし、区切り文字（カンマやピリオド）を入力してからレポート・卒論の本文にコピー＆ペースト



#### 例 2) GLIM/OPAC の検索結果より



例 1 と同様、[ ] をコピーして、メモ帳にペーストし、区切り文字を入力してからレポート・卒論の本文にコピー＆ペースト



#### マメ知識

GLIM/OPAC や CiNii Articles からコピーした箇所を直接レポート・卒論等の本文にペーストすると、レイアウトが崩れることがあります。一度、レイアウトが一定になるメモ帳等の別のファイルを経由させてから、コピー＆ペーストしてみましょう。



## ググッとくるのはどちら？

次の文を読んだときに、「なるほど！」と思えるのはA、Bのどちらでしょう？

A：平成23年の1年間にインターネットを利用したことがある人は**非常に多い**。

B：平成23年の1年間にインターネットを利用したことがある人は**71.2%**である。  
(平成23年通信利用動向調査 総務省情報通信国際戦略局)

あいまい／  
多過ぎてどのくらい？

明確／  
誰が見ても同じ

数値データ（統計情報）を使うことで、主張がより明確となり、信頼性が高められ、説得力のある文章となります。

数値データは、レポート・卒論の裏づけとなる強い味方です。次のポイントを踏まえ、効果的に使ってください。

- ☒ 誰がいつ行った調査か
- ☒ 誰を対象にした調査か
- ☒ どういう手法で調査が行われたか
- ☒ 調査結果はどのような内容か 等

## 統計情報はどこで探すの？

## 官公庁のHP

政府機関や地方自治体では、さまざまな統計情報を提供しています。例えば文部科学省では、所管業務である「学校教育」「社会教育」「体育・スポーツ」「科学技術」等に関する各種統計調査が公開されています。

## 政府統計の総合窓口（e-Stat）（右ページ参照）

調べたいテーマの所管省庁がわからない場合は、政府統計の総合窓口 e-Stat から各種統計を検索できます。上のインターネットの利用率の例では、「情報通信」などのキーワードで知りたいデータを探すことができました。ただし、キーワード検索は万能ではないため、欲しい情報のキーワードは工夫する必要があります。（詳細は p.10 参照）

## 白書や調査報告書（本）

白書は、政治・社会・経済の実態及び政府の施策の現状について国民に周知させることを目的として、中央省庁が刊行する刊行物です。白書や調査報告書は本として出版されているので、「GLIM/OPAC」等から図書館にあるか調べることができます。また、各官公庁のHPで公開されているものもあり、インターネットで見ることできます。

## 民間の調査団体の統計調査

省庁や地方公共団体だけでなく、民間団体等の調査にも有用なものが多くあります。新聞や雑誌では、民間団体の調査も紹介されています。どんな統計があるのか調べるためには、国立国会図書館の「リサーチ・ナビ（右ページ参照 <https://rnavi.ndl.go.jp/rnavi/>）」や『ビジネスデータ検索事典（日本能率協会, 2012）』など、発行団体を問わず統計を分野別等にまとめているツールが便利です。

## &lt;白書の例&gt;



例えば、文部科学省発行の「文部科学白書」には、さまざまな数値データやグラフ（「都道府県別高校新卒者の進学率（専門学校含む）」や「就職率の推移」など）が載っています。

## &lt;政府統計の総合窓口（e-Stat）&gt;



## &lt;国立国会図書館リサーチ・ナビ&gt;



国立国会図書館ウェブサイトより



GLIM/OPAC を検索して検索結果が 0 件となってしまうと、あきらめないでください！  
うまく探せない場合は大学図書館 2 階レファレンス・カウンターまでご相談ください。  
他大学図書館の資料を利用するには以下の方法があります。

**山手線沿線私立大学図書館コンソーシアム** 青山学院大学（青山本館・相模原）、國學院大學（渋谷・たまプラーザ）、東洋大学（白山・朝霞・川越・板倉）、法政大学（市ヶ谷・多摩・小金井）、明治大学（駿河台・和泉・生田）、明治学院大学（白金・横浜）、立教大学（池袋・新座）

**五大学協定校** 成蹊大学（吉祥寺）、成城大学（成城学園前）、武蔵大学（江古田）、甲南大学（兵庫県 岡本）

**その他協定** 日本女子大学（目白・西生田）、聖心女子大学〈館内閲覧のみ〉（広尾）

※上記の他に、f-Campus で早稲田大学の授業を履修している学生は早稲田大学図書館も利用できます〈館内閲覧のみ〉

## ① 直接行く（協定校）

※協定大学の詳細は右上参照

申込不要

館外貸出可

即日利用可

検索語を入力

サービス停止期間中でないことを確認し、学生証および現住所のわかる本人確認書類を持参して、利用したい協定大学の図書館を直接訪れる。

※資料の取り置きを依頼したい場合は、事前に申し込みが必要です（申込受付：学習院大学図書館 2 階レファレンス・カウンター）。また、この場合は館外貸出することはできません。

※各協定大学の開館時間やサービス停止期間、貸出条件等は学習院大学図書館 HP から参照できます。



<http://www.gakushuin.ac.jp/univ/glim/service/agreement-school.html>



注意事項



★学部図書室、研究室図書室等の資料は協定利用できません。事前申込が必要ですので、学習院大学図書館 2 階レファレンス・カウンターにご相談ください。

★試験期間（7 月、1 月）や年度末（3 月）の利用について制限を設けている大学が多数です。ご注意ください。

## ② 直接行く（他大学）

申込要

館内閲覧のみ

入手まで：3 日間程度

どの大学にあるか表示される

① 大学図書館 2 階レファレンス・カウンターで申し込み

② 大学図書館から相手館に依頼

③ 相手館から大学図書館に回答

④ 大学図書館が発行する紹介状を受け取る

⑤ 指定日に閲覧に行く



注意事項



★利用したい資料名と訪問希望日を決めてから申し込んでください。

★「他大学検索」で全国全ての大学の資料が検索できるわけではありません。検索結果が 0 件でも、他大学図書館で資料を持っている場合があります。学習院大学図書館 2 階レファレンス・カウンターにご相談ください。

## ③ コピーを取り寄せる

有料

申込要

入手まで：1 週間程度

① 大学図書館 2 階レファレンス・カウンターで申し込み（※）

費用：1 枚 50 円～100 円（目安）＋送料  
※大学院生のみ MyGLIM から申込可能

② メールで到着連絡

③ 料金支払・コピー受取

大学図書館 2 階レファレンス・カウンター



注意事項



★有料サービスです。

★海外から取り寄せる場合は、資料の到着まで 1～3 ヶ月程度かかることがあります。お早めにお申し込みください。

## ④ 本を取り寄せる（雑誌は不可）

有料

申込要

館内閲覧のみ

入手まで：1 週間程度

① 大学図書館 2 階レファレンス・カウンターで申し込み（※）

費用：片道の送料  
※大学院生のみ MyGLIM から申込可能

② メールで到着連絡

③ 料金支払

大学図書館 2 階  
レファレンス・カウンター

④ 本の利用

取り置き：  
大学図書館 1 階カウンター

借用期間：1-3 週間程度

大学図書館内で利用

条件付で複写可

・豊島区立図書館（7 館）からの取り寄せは無料でできます（申し込み先：大学図書館 1 階カウンター）。

The screenshot shows the GLIM/OPAC search interface. Numbered callouts point to the following elements:

- 1: Keyword input field
- 2: Publication year (西暦) input field
- 3: ISBN/ISSN input field
- 4: Material type (資料形態) dropdown menu
- 5: Repository (所蔵館) dropdown menu
- 6: Search button (検索)
- 7: Clear button (クリア)
- 8: Search results table
- 9: Search results table
- 10: Online database (オンラインデータベース) link
- 11: Discovery Service link
- 12: List of collections (所蔵新聞リスト)
- 13: List of theses (博士論文リスト)
- 14: Designated library search (指定図書検索)
- 15: Digital library (デジタルライブラリー)
- 16: List of libraries and catalogs (学習院図書館和漢図書目録)

### 検索項目の使い分け ～どこに入力しますか？～

GLIM/OPAC でどこに入力するかによって、検索結果に違いが生じるので使い分けましょう。

例) それぞれの検索項目に「学習院大学図書館」と入力して検索してみました。

検索結果	
🔍 キーワード	:76 件
タイトル	:36 件
著者名	:25 件

※ 2020 年 1 月現在

- ① キーワード**：簡易検索画面のキーワード欄と同じです
- ② 出版年**：出版された年を意識してレポートに使いましょう  
(例えば、最近改正された新しい法律について書くとき、改正前に出版された図書は使えませんね)
- ③ ISBN**：全ての本に違う番号がふられているため、探している本の ISBN が分かれば学内にあるかを簡単にチェックできます  
(ISBN はオンライン書店のページなどで見つけられます)
- ④ 資料形態**：図書や雑誌以外を探したいとき、例えば、DVD → 「ビデオディスク」、CD → 「録音ディスク」とプルダウンを選びます
- ⑤ 所蔵館**：[検索する場所を選ぶ](#) をクリックして所蔵館を選ぶと場所を限定することができます。例えば、「大学図書館」にあるものを探したいときに使います

⑥ **協定校検索**：学習院大学図書館が協定を結んでいる大学図書館の蔵書を検索できます (p.18-19 参照)

⑦ **他大学検索**：国内の大学図書館、研究機関の蔵書を検索できます (p.18-19 参照)

⑧ **リポジトリ (学習院学術成果リポジトリ)**：  
学校法人学習院において作成された研究教育活動の成果物 (学内刊行物など) の検索および一部本文閲覧ができます

⑨ **電子ジャーナル (目白学内限定)**：学習院大学で契約している電子ジャーナル、電子ブックを検索できます (p.30-31 参照)

⑩ **学習院データベース NAVI**：学習院大学が契約しているデータベースにアクセスできます (p.24-25,26-27 参照)

⑪ **学習院大学 Discovery Service**：  
オンラインでも紙媒体でも、タイトルレベルでも記事レベルでも、外国語文献でも日本語文献でも、出版物の形態も問わないあらゆるリソースを対象とした検索エンジンで、必要な情報を簡単に素早く発見することができます (p.32-33 参照)

⑫ **所蔵新聞リスト**：大学図書館、法学部・経済学部図書センターにある新聞タイトル、保存期間が確認できます

⑬ **博士論文リスト**：学習院大学図書館にある博士論文のリストが確認できます

⑭ **指定図書検索 (法・経・国・法務)**：  
法学部、経済学部、国際社会科学部、法務研究科の教員が指定した図書が各教員名から検索できます


⑮ **学習院大学デジタルライブラリー**：  
学習院大学で所蔵する貴重書や特殊なコレクションの一部をオンラインで見ることができます

⑯ **学習院図書館和漢図書目録**：  
昭和 2 年 12 月末当時、学習院図書館 (現・学習院大学図書館) が所蔵していた和漢書を検索できます

### COLUMN

#### レポートテーマにあう図書がない！～目次・あらすじの検索をしたいときは？～

GLIM/OPAC は、残念ながら目次やあらすじ情報の検索はできません。(表示のみは可能です。p.8 参照)

「アセロラ」についての情報を探しているとき、「アセロラ」というタイトルの本はなくても、「熱帯フルーツ」という本の中にアセロラについて書かれている章があるかもしれません。図書の目次やあらすじを含めて検索したい場合は、全国の大学図書館を一度に検索できる  (p.28 参照) を利用しましょう。





## モバイル版 GLIM/OPAC

スマートフォンからアクセスした場合はスマートフォン専用画面が、携帯電話（通称ガラケー）からアクセスした場合は携帯電話専用画面が、表示されます。スマートフォンでアプリをインストールせずに OPAC を使用したい方、携帯電話（通称ガラケー）で OPAC を使用したい方は、右の【モバイル版 QR コード】からご利用ください。



【モバイル版 QR コード】

## アプリ版 GLIM/OPAC

iPhone、iPad 及び Andoroid 画面から、GLIM/OPAC 専用アプリ "Ufinity" がダウンロードできます。以下 QR コードから専用アプリを入手できます。（3 以降の画像は iPhone 版を例にしています）

## 1. QR コードへアクセスする



【iPhone 版 QR コード】



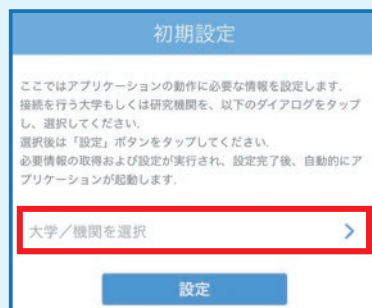
【Android 版 QR コード】

## 2. iPhone 版は「入手」、Android 版は「インストール」をタップした後、「開く」をタップする



## 3. アプリケーション使用許諾契約に「同意」する

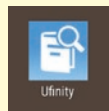
## 4. 初期設定画面の「大学 / 機関を選択」をタップする



## COLUMN

## 画面上での表示について

GLIM/OPAC 専用アプリは、各画面上では "Ufinity" と表示されます。



## 5. 「大学 / 機関を選択」から、「学習院大学」が選択可となっていることを確認して、「選択可」をタップする



## 6. 「設定」をタップする



## 7. この画面が出たら初期設定完了



## インターネット上の学術・研究情報を使用する際の注意

※インターネット上の学術・研究情報とは？

一般的に、出版社や学会等が提供する電子版の図書や雑誌、データベース等（電子リソース）のことを指します

電子リソースの利用にあたっては、供給元である出版社が使用許諾条件を定めています。一般的に下記の条件に従い、利用する必要があります。

- ◆学習・研究を目的とした利用に限ります。この目的以外でのデータの表示、印刷、ダウンロードは認められません。
- ◆個人利用の範囲をこえた大量のダウンロード・プリントアウトや、システムティックダウンロードは禁止されています。
- ◆データ、それを複製したもの、原データに復元可能なデータを許可なく第三者に送信、配布、売買、刊行することは許されていません。また、著作権、知的財産権を侵害する使用は一切できません。

## インターネットでの情報収集

- データベースNAVIにアクセスしてみよう
- 学外からデータベースにアクセスしてみよう
- よく使われる代表的なデータベース一覧
- インターネットで読める図書や雑誌を調べよう
- どのように調べてよいかわからないときは【まとめて検索】



学習院大学で契約している様々なデータベースを活用しましょう。  
データベースを使うと信頼性の高い情報が簡単に入手できます。

## 「データベース NAVI」へのアクセス方法

1. GLIM/OPAC にアクセスし、「学習院データベース NAVI」をクリック

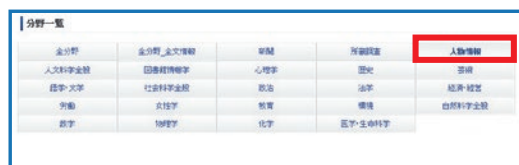


**マメ知識**

データベース名で探したい時は表示されているページの画面検索から探します。「CTRL」+「F」キーを同時に押すとブラウザの左上に検索 Box が表示されるので、データベース名を入れて検索します。

「CTRL」+「F」で表示されます  
※「次へ（前へ）」で移動します

3. 調べたい分野のボタンをクリックすると、該当分野のデータベース一覧に移動します



**COLUMN**

### なぜデータベース NAVI を使うの？

データベース NAVI に登録されているデータベースは、主に有料のデータベースです。（学習院大学で契約をしているので、学生の皆さんは無料で利用できます）

これらの有料データベースは、Google では得られない、専門的かつ正確な情報が検索できるので、非常に有用です。

誰でも入手できる Google 上にあふれる情報よりも、正確で専門性の高い情報を入手するため、データベース NAVI を使うようにしましょう。

2. データベース一覧画面が表示されます。お知らせや注意事項は、その都度必ず確認してください。



4. 使うデータベースが決まったら、データベース名称のリンクをクリックします。内容を確認する時は、詳細項目の「i」ボタンをクリックします。



## 5. データベースの詳細画面

ホーム ▶ 利用可能なデータベース ▶ 19th Century U.K. Periodicals

### 19th Century U.K. Periodicals

→ 一覧へ戻る

**② 概要**

19世紀に英国で発行された雑誌約160誌(220万頁)を収録したデータベース。本国内でも原誌利用の難しい資料が全文検索も含め閲覧可能で、19世紀の英国社会・経済・文化史研究にとって貴重な一次資料。本学では以下のタイトルが閲覧できます。

- ・Part 1: New Readership
- ・Part 2: Empire

学外からアクセスされる場合は、「リモート接続」ボタンをクリックしてください。

補足: 使いたいデータベースの名称をクリックすると直接アクセスできます。

**⑨ 接続**

リモート接続

**⑨ 全分野\_全文情報**

名称	資料タイプ	主な言語	利用範囲	同時利用数	ログアウト	詳細
① 19th Century U.K. Periodicals	③ 雑誌記事(論文)	④ 外国語	⑤ 学内・学外	⑥ 無制限	⑦ 必要	⑨ 学外

- ① **名称**: データベースの名前です。学内PCから利用の際は、詳細項目のデータベース名をクリックすると、直接該当データベースのトップページにアクセスできます。
- ② **概要**: これを読んで、自分が知りたい内容が入手できるデータベースかどうかの判断材料としてください
- ③ **資料タイプ**: 検索対象の資料タイプを表します
- ④ **主な言語**
- ⑤ **利用範囲**: データベースが利用できる場所を表しています  
(例1) 学内→学習院大学(目白キャンパス)内であればどこからでも利用できます  
(例2) 無料公開→インターネット上で公開されているサイトです。学内外問わず、どこからでも利用できます。  
(例3) 学外→大学所属者のうち、利用の認められた方のみ学外から利用できます(P.26-27 参照)
- ⑥ **同時アクセス(利用)数**: データベースを同時に使えるユーザー数です  
(例1) 「4」→同時に利用できるユーザーは4人です  
(例2) 「無制限」→同時に何人でも利用できます
- ⑦ **ログアウト要否**: データベースの利用を終了するときの手続きについて表しています  
(例1) 「必要」→データベース画面内の「ログアウト」等のボタンを押して利用を終了してください  
(例2) 「不要」→ウィンドウ右上の「×」ボタンを押して利用を終了してください
- ⑧ **備考**: 利用上の注意点やマニュアルへのリンク等を表示しています
- ⑨ **接続**: 学外からデータベースを利用するときをクリックします(P.26-27 参照)

学習院大学で契約しているデータベースの一部は、学外からもアクセス可能です。  
学内の場合と同様、「データベース NAVI」からアクセスします。

## 学外アクセスの方法

1. GLIM/OPAC にアクセスし、  
「学習院データベース NAVI」をクリック



2. 一覧画面の「R」をクリック

名称	資料タイプ	主な言語	利用範囲	同時利用数	ログアウト	詳細	学外
Academic Search Premier (EBSCOhost)	雑誌記事(論文)	外国語	学内、学外	無制限	必要		
China Statistical Data Online	統計データ	外国語	学内	無制限	必要		

※詳細画面の「リモート接続」からもアクセスできます

名称	19th Century U.K. Periodicals
資料タイプ	雑誌記事(論文)
主な言語	外国語
利用範囲	学内、学外
同時アクセス数	無制限
ログアウト要否	不要
備考	利用ガイドはこちら。
接続	リモート接続

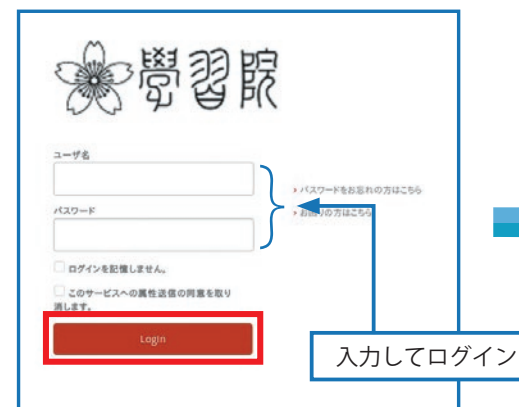
＜学外からデータベースを使用できる方＞

本学の専任教員・学部生・大学院生・研究生・委託生・法務研修生

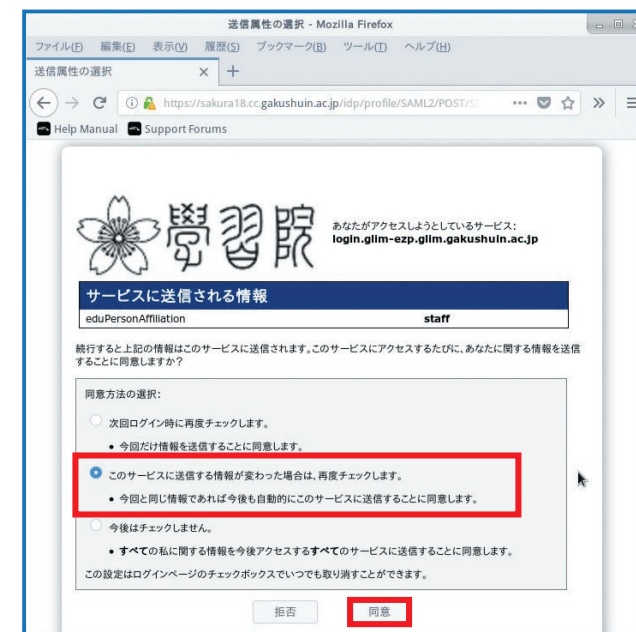
※研究生・委託生の方は、計算機センターへの利用登録後、図書館への申請が必要です。

詳細は大学図書館 2 階レファレンス・カウンターにお問い合わせください。

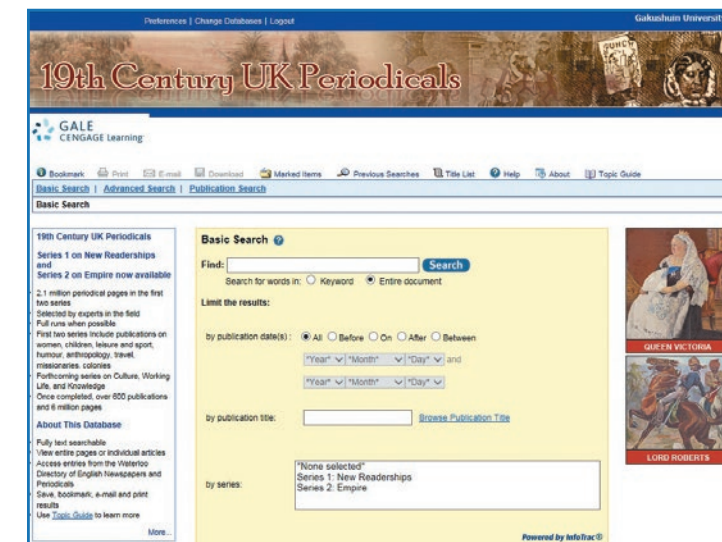
3. ログインする  
(ユーザー ID とパスワードは学内パソコン  
にログインする際と同じものを入力)



4. 属性情報送信の確認画面が表示されるので、  
「このサービスに送信する…」を選択して  
「同意」をクリック



5. データベース画面が表示される



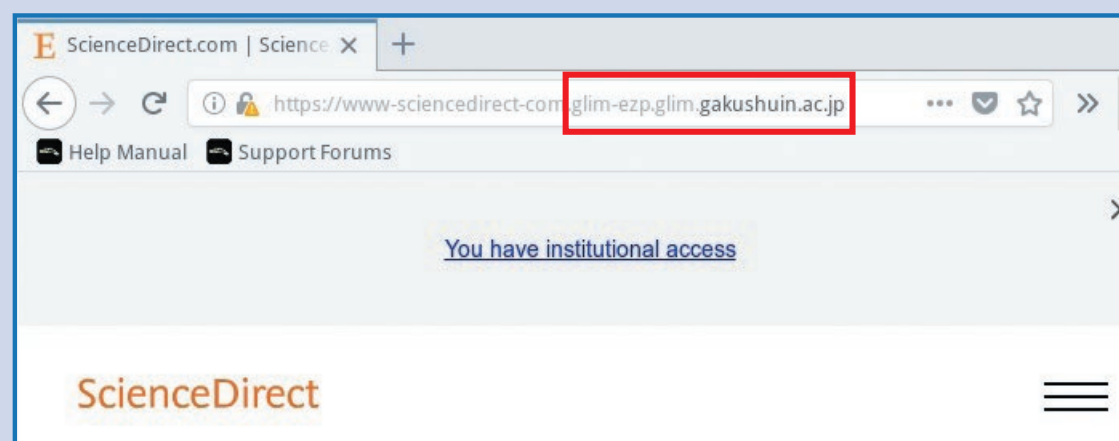
## 学外アクセスの際の注意

「リモート接続」または「R」の表示されない(利用範囲に「学外」のない)データベースは、学外からの利用ができません。学内からアクセスしてご利用ください。

学外からの利用中、アクセスしているブラウザの URL は常に「xxx-xxx-xxx.glim-ezp.glim.gakushuin.ac.jp」の形になります。(位置は動く場合もあります)

この URL の圏外に出るとアクセスができなくなりますので、その場合は改めて「リモート接続」または「R」からアクセスし直してください。

※学外アクセス時の URL 状況の例 (ScienceDirect へのアクセス時)





よく使われる代表的なデータベース一覧

※最新情報と異なる場合がありますのでオンラインデータベースNAVIをご参照ください（2021.4追記）

学外リモートアクセスは利用者種別によって使えない場合があります。利用方法等は p.26-27 を参照してください。

資料 タイプ	分野 別	データベース名		利用 範囲	学外 リモート アクセス	同時 アクセス 数	本文入手	説明
蔵書目録	所蔵調査	1	Cinii（サイニイ）-Books	無料公開	—	無制限	×	全国の大学図書館等が所蔵する資料の情報を検索できます。 ※目次・内容の検索はできません。
		2	Webcat Plus （ウェブキャット プラス）		—	無制限	×	全国の大学図書館 1000 館や国立国会図書館の所蔵目録、新刊書の書影・目次 DB、電子書籍 DB など、本に関する様々な情報源を統合して検索できます。また、人間の思考のように例示によって関連情報を求める「連想検索」機能を備えています。
		3	国立国会図書館サーチ		—	無制限	△ （一部可）	国立国会図書館、公共図書館、大学図書館やその他の学術研究機関が所蔵する、貴重書・公文書・議会議事録・写真・映像・文化財などのデジタル資料を一括して検索できます。
図書・雑誌	全文情報 全分野	4	国立国会図書館デジタルコレクション ※国立国会図書館サーチの検索範囲に含まれる	無料公開	—	無制限	△ （一部可）	国立国会図書館で収集・保存しているデジタル資料を検索・閲覧できるサービスです。資料によって閲覧条件が異なります。 1.「国立国会図書館内/図書館送信」ボタン有:大学図書館内で閲覧可、申込が必要（申込先：大学図書館 2 階カウンター） 2.「国立国会図書館限定」ボタン有：国立国会図書館内でのみ閲覧可 3. ボタンなし：自宅などどこからでも閲覧可
		5	Cinii（サイニイ）Articles	無料公開	—	無制限	△ （一部可）	学協会が発行された学術雑誌や、大学等で発行された研究紀要などに掲載された学術的な論文を検索できる、国立情報学研究所によるデータベースです。一部の論文はオンラインで全文を読むことが可能です。
雑誌記事（論文）	全分野	6	雑誌記事索引集成	学内	○	5	×	明治初期から現在まで、日本（旧植民地なども対象）で発行された日本語の雑誌記事検索データベースです。また、全国誌だけでなく、地方で刊行された多くの雑誌類も対象としています。
		7	大宅壮一文庫雑誌 記事索引検索 -Web OYA-bunko-		×	1	×	評論家大宅壮一が収集した雑誌資料を継承し、明治時代から現在までの雑誌を所蔵する雑誌専門図書館『大宅壮一文庫』の主な所蔵雑誌の記事索引です。1988 年以降最新まで、約 400 誌から採録した記事の索引が検索できます。収録対象は、日本の一般大衆誌（週刊誌・総合誌・女性誌など）が中心です。
		8	MAGAZINEPLUS		○	3 →1	×	一般誌から専門誌、大学紀要、海外誌紙までの記事情報を収録した日本最大規模データベースです。国立国会図書館（NDL）の『雑誌記事索引』ファイルを完全収録。さらに『雑誌記事索引』ではカバーしきれない年報類・論文集・シンポジウム・学会年報なども収録しています。
		9	Academic Search Premier		○	無制限	△ （一部可）	人文・社会自然・医療・理工等、総合分野を網羅した学術機関向けの全文データベースです。重要雑誌タイトル 100 誌以上の全文データを 1975 年まで遡って収録しているほか、収録データは毎日更新され、常に最新の情報を提供しています。
	全文情報 全分野	10	JSTOR（ジェーストア）		○	無制限	△ （一部可）	歴史・文学・宗教・言語・芸術などの人文科学や、政治・経済分野における外国語雑誌を、創刊号からオンラインで本文を読むことができます。（ただし、最新の 2-5 年分は除く）
新聞記事	新聞	11	聞蔵Ⅱ ビジュアル （きくぞう）	学内	○	3	○	朝日新聞社の全文記事データベースです。1. 新聞記事（1879 年～）※号外含む、2.AERA（アエラ）記事（創刊号～）、3. 週刊朝日ニュース面（2000.4 ～）を収録。この他に、各界の有識者の情報や、満州事変～敗戦までに撮影された写真も検索可能です。
		12	ヨミダス歴史館		○	2	○	読売新聞全文記事データベースです。1. 新聞記事（1874 年～）、2.The Daily Yomiuri（英字新聞、1989 年 9 月～）3. 昭和の地域版（1933 年以降の地域版ページ）を収録。『国語・英和・和英辞典』、時事用語辞典『イミダス』も搭載しています。
		13	毎索（まいさく）		○	2	○	毎日新聞全文記事データベースです。1. 新聞記事（1987 年～）、2. 過去紙面（1872 年～ 1999 年の全紙面イメージ）、3. 週刊エコノミスト（1989 年 10 月 31 日～）、4.Mainichi Daily News（1988 年 7 月 1 日～）、5. 毎日新聞社が実施した世論調査の結果（1945 年～）、6. 毎日新聞社史を収録しています。
		14	日経テレコン 21（学校向け）	大学図書館 2 階カウンター	○	10	○	日本経済新聞社が提供する総合データベースです。1. 日本経済新聞（1975 年 4 月～） 検索、2. 明治から戦後、さらに日経新聞社系の新聞記事検索、3. 企業・人事情報、株価・債権、経済統計等の検索が可能です。
		15	日経テレコン 21 （カウンター利用）		×	—	○	上記の日経テレコン 2 1（学校向け）の内容に加え、地方紙や専門紙など 100 紙以上の新聞（『東京新聞』『産経新聞』『日刊工業新聞』など）、100 誌以上の雑誌を横断的に検索できます。企業検索、人事検索も可能です。
事典・辞書・	全分野	16	Japan Knowledge	学内	○	4 → 無制限	○	『日本大百科全書』、『現代用語の基礎知識』、『日本歴史地名大系（全 48 巻）』、『日本国語大辞典（小学館）』『国史大辞典』など多くの辞書・事典を中心に多岐にわたる情報を収録しています。

ページ色で塗られているデータベースは、このガイドブックにおける頻出データベースです。

学外リモートアクセスは利用者種別によって使えない場合があります。利用方法等は p.26-27 を参照してください。

資料 タイプ	分野 別	データベース名		利用 範囲	学外 リモート アクセス	同時 アクセス 数	本文入手	説明
事典・辞書・	全分野	17	ブリタニカ・オンライン・ジャパン	学内	○	無制限	○	『ブリタニカ国際大百科事典』と、英語版の『Encyclopaedia Britannica』の全文検索が可能です。検索結果の記事を e-mail 送信もできます。
	全分野	18	Japan Knowledge	学内	○	4 → 無制限	○	百科事典、辞書などを集積した知識データベースです。人物情報を探す場合は、『日本人名大辞典』『JK Who's Who』を利用します。
人物情報	新聞	19	聞蔵Ⅱ ビジュアル		○	3	○	聞蔵Ⅱ ビジュアルは、朝日新聞社のオンライン記事データベース『聞蔵』（1984 年以降のテキスト記事収録）に、明治・大正・昭和（戦前）・戦後 40 年分の紙面イメージデータベースが追加されています。人物情報を探す場合は、アクセス後「人物」のタブから検索を行います。
	人物情報	20	Marquis Biographies Online		○	1	○	Who's Who in America 等を出版するマーキス社の、すべての現代人名録（1985 年版以降）を収録したデータベースです。Web 版では、過去のプリント版に収録できなかった人物も含む 140 万人超の情報が収録されています。毎日更新されているため、常に最新の状態となっています。
		21	WHOPLUS	大学図書館 2 階カウンター	×	—	○	歴史上の人物から現在活躍中の人物まで、日本人 26 万人＋外国人 7 万人＝ 33 万人を収録した「who」（人物・文献情報）に、日外アソシエーツの人物関連事典・索引の「plus」28 万人を追加し、併せて 61 万人を横断検索できる人物情報データベースです（2012 年 2 月現在）。プロフィールの全文検索の他、名前、生没年月日、職業活動分野、肩書き、出身校、出身（生）地などの項目から検索できます。
統計データ	全分野	22	総務省統計局統計センター	無料公開	—	無制限	○	日本の統計調査の実施計画から結果までの情報を提供するサイトです。
		23	政府統計の総合窓口 e-Stat		—	無制限	○	各府省等ごとのホームページに掲載されていた各種統計データ、公表予定、新着情報、調査票項目情報などの情報を、包括的に調べることができるサイトです。
企業情報	新聞	24	日経テレコン 21（学校向け）	学内	○	10	○	日本経済新聞社が提供する総合データベースです。1. 日本経済新聞（1975 年 4 月～） 検索、2. 明治から戦後、さらに日経新聞社系の新聞記事検索、3. 企業・人事情報、株価・債権、経済統計等の検索が可能です。
	経済・経営・	25	eol 有価証券報告書全文検索		○	5	○	全上場企業の有価証券報告書が閲覧できます。短信および開示情報も収録されています。財務データを CSV 形式でダウンロードすることも可能です。
雑誌記事（論文）	経済情報	26	東洋経済デジタルコンテンツ・ライブラリー	学内	○	無制限	○	『週刊東洋経済』『就職四季報』『会社四季報業界地図』など東洋経済新報社が刊行する主要な雑誌・各種企業総覧等が利用可能です。また、会社検索や就活企業サーチが行えます。
雑誌記事（論文）	経済・経営・	27	日経 BP 記事検索サービス	学内	○	無制限	○	『日経ビジネス』『日経パソコン』など日経 BP 社発行の雑誌約 50 誌が閲覧可能です。パソコンスキルアップ講座や、業界動向ウォッチなども収録されています。
雑誌記事（論文）	法令・判例	28	D1-Law.com 第一法規法情報総合データベース	学内	×	無制限	△ （一部可）	約 3 万 1 千件の法令と、約 22 万件の判例、さらにその要旨や解説情報も掲載された、リーガルリサーチに必須のデータベースです。幅広い収録対象誌から収集した約 65 万件の文献情報等もあり、リンクの充実により、法令・判例・文献を自在に行き来することができます。
		29	LEX/DB インターネット		×	10	○	大審院判例等の一般的な判例のみならず、特許庁審決等の行政機関の審決・裁決や判例情報の速報サービスが利用できるデータベースです。判例情報の速報サービスも閲覧できます。
図書	自然科学全般	30	理科年表	学内	○	無制限	○	暦学、天文、気象、物理、化学、生物、地学、環境の広範囲のジャンルのデータを収録し、冊子体『理科年表』大正 14 年（創刊）から最新版までの膨大なデータが検索できます。
	文学・語学・	31	化学書資料館		○	無制限	○	国内で出版された化学書を統合的に検索し、閲覧することができるサイトです。日本化学会の編集による『実験化学講座』『化学便覧』など、専門書・便覧・辞典が集められています。
		32	和歌&俳諧ライブラリー		×	4	○	日本文学研究に必要不可欠な基本資料『新編国歌大観』『新編私家集大成』『古典俳文学大系』をデータベース化して提供しています。
雑誌記事（論文）	全分野	33	Maruzen eBook Library	大学図書館 2 階カウンター	○	各コンテンツ 1	○	学術情報を中心とした電子ブックのサイトです。就活に役立つマイナビ『内定獲得のメソッド』シリーズや、海外旅行に役立つ『地球の歩き方』等もあります。
	芸術	34	國華 DVD-ROM 版		×	—	○	日本東洋美術誌『國華』第 1 号～第 1341 号の図版、研究論文、図版解説を検索できる画像データベースです。



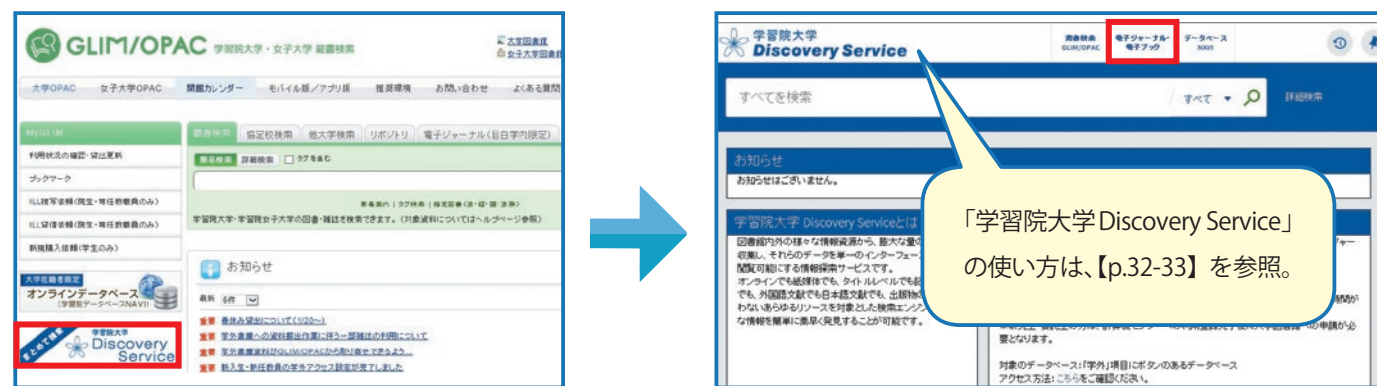
学内の資料をさがすときは、GLIM/OPACの【蔵書検索】から検索します。ただし、【蔵書検索】の検索結果には、**電子リソースは含まれません。**

インターネット上で読める図書や雑誌を調べるときは、**学習院大学電子ジャーナル・電子ブックリスト**から、検索してください。

#### 雑誌の検索例

例：『TESOL journal』の Vol.7（2016）をインターネット上で読みたい

1. 学習院大学 Discovery Service のバナーをクリックし、画面上部の「電子ジャーナル・電子ブック」をクリックします



### 電子ブックやタイトル以外の方法で電子ジャーナルを探す方法

※電子ブックは、「電子ブックを探す」のタブから検索します

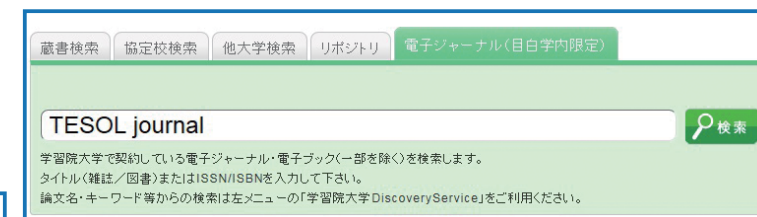
【発展編】  
タイトル検索以外から探す方法（分野別）  
※電子ジャーナル限定



2. 電子ジャーナル・電子ブック検索画面が表示されます  
※タイトルを入力して「検索」をクリック



※ GLIM/OPAC の【電子ジャーナル（目白学内限定）】タブからも検索できます



3. 検索結果が表示されるので、利用可能期間を確認して読みたい雑誌のタイトルをクリックします



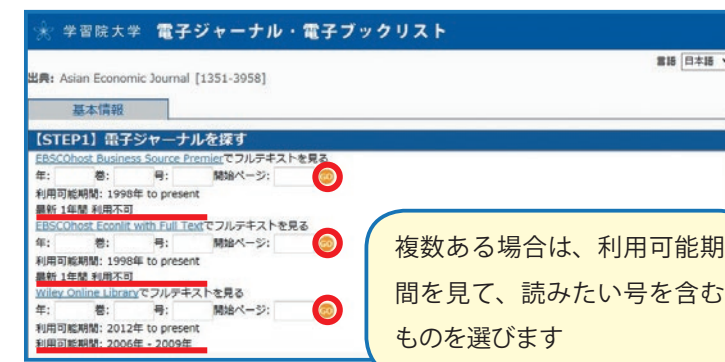
提供元：電子ジャーナルの提供先  
※複数ある場合もあります

利用可能（期間）：2011 年分以降が読めます

ジャーナルタイトル	提供元	利用可能
TESOL Journal	Wiley Online Library	2012年～

4. 本文掲載サイトが表示されます  
※読みたい号が読めない時は、GLIM/OPAC で紙版資料を探します

※収録先が複数ある場合は、ナビゲーションの中間窓が表示されます。  
読みたい号 / 年を含むものを選んで「Go」をクリック





学習や研究に必要な情報を調べるときは、内容によって目的に合った検索ツール（個別のデータベース等）を利用することが近道ですが、「どのツールを利用すればよいかわからないとき」や「広く多くの情報を探したいとき」は、学習院大学の所蔵資料（紙版・電子版）や契約データベースの収録情報、インターネット上の学術情報を「一度にまとめて検索できる」【学習院大学 Discovery Service】を利用してみましょう。

ただし、検索できる情報が膨大なため、検索結果が多くなったり、順番が思ったように表示されない場合もあります。そのときは、絞り込み機能を使えば、必要な情報を選択することができます。

#### 1. GLIM/OPAC にアクセスし、「学習院大学 Discovery Service」をクリック



#### 2. 詳細検索をクリックし、調べたいキーワードを入力する (例:「大学」「学び方」)



#### 3. 検索結果を確認し、右側にある「絞り込み」機能を使い、読みたい文献を選ぶ



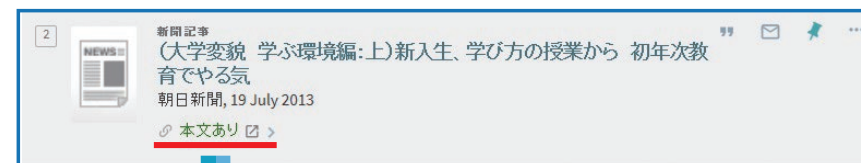
##### 絞り込み項目

- ・「状態／アクセス権限」
- ・「資料種別」
- ・「件名」 等

を指定し、まずは読みたい文献を見つけます。

さらに、検索結果から次の検索に適した「キーワード」を探し再検索し、より目的に適した文献を探します。

#### 4. (そのまま文献の本文を入手できる場合) 「本文あり」をクリック



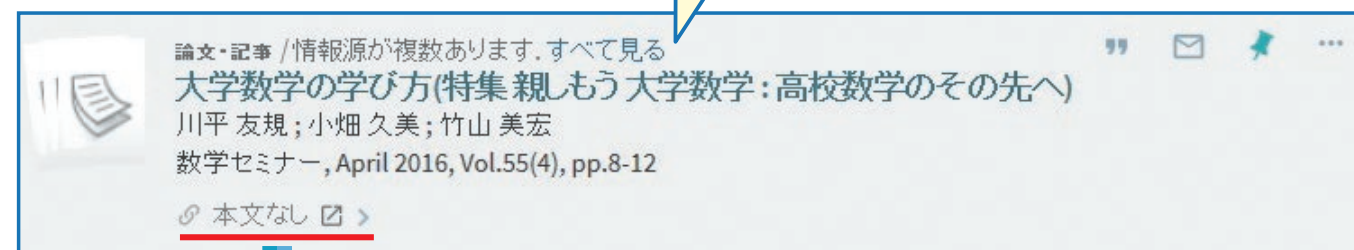
新聞記事が PC 上で読める

「」をクリックすると、引用文献リストの作成に必要な文献情報が表示されます (p.14 参照)

川平 友規, 小畑 久美, and 竹山 美宏. "大学数学の学び方(特集 親しもう 大学数学: 高校数学のその先へ)." 数学セミナー 55.4 (2016): 8-12. Web.

引用をクリップボードにコピーする

#### 5. (文献の本文が入手できない場合) 「本文なし」をクリック



論文タイトル: 大学数学の学び方(特集 親しもう 大学数学: 高校数学のその先へ)  
出典: 数学セミナー [0386-4960] 友規, 川平 年: 2016 巻: 55 号: 4 頁: 8-12

##### 基本情報

##### 【STEP1】電子ジャーナルを探す

フルテキストへのリンクはありません

##### 【STEP2】冊子体入手する

GLIM/OPACで所蔵を確認 GO

##### 【STEP3】文献複写・現物貸借を申し込む

文献複写を申し込む GO

- ・現物貸借は図書のみ可能です。(雑誌は現物貸借不可)
- ・院生・専任教職員のみ、こちらの画面から申込可能です。(学部生のオンライン申込不可)
- ・オンライン申込不可の方は、画面上の「文献情報」をメモして、大学図書館 2階レファレンスへ相談 (p.2 参照)

フルテキストのリンクがない場合は、

##### 【STEP2】

GLIM/ OPAC で、読みたい文献の掲載されている「雑誌」の所蔵を確認する (p.9 参照)

##### 【STEP3】

学内にない場合は、協定校への訪問利用や、他大学から文献<有料>を取り寄せる (p.18 参照)

→わからないときは、レファレンス・カウンターへ相談 (p.2 参照)

#### 6. 最後に【関連情報】を検索







## 最強のガイドブック —13分でわかるレポート材料の集め方—

2020 年 4 月 1 日

第 6 版

編集・発行 学習院大学図書館  
情報サービス課

〒 171-8588 東京都豊島区目白 1-5-1

※2020 年2 月時点の情報を元に作成しています。

※このガイドブックの著作権は学習院大学図書館に帰属します。

二次利用を希望する場合は学習院大学図書館に事前にお問い合わせください。